10月号 全家研 月刊ポピー 国語 一口ポイント 教出版

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

📖の数字は，教科書のページ数です。

1年 はたらく　じどう車 📖下11~19

●子どもたちが日常目にする、「働く自動車」についての**説明文**です。いろいろな自動車の**役割**と**つくり**、できることを読み取ります。

●バス、コンクリートミキサー車、ショベルカー、ポンプ車について、次のような表を作ってまとめます。

じどう車	やくわり	つくり
バス	おおぜいの　おきゃくを　のせて　はこぶ。	・たくさんの　ざせき ・つりかわや　手すり

「…は…じどう車です。ですから、…。」という文型に注意しよう。

2年 さけが大きくなるまで 📖下7~19

●さけが大きくなるまでの様子を、順序よく書いた**説明文**です。

●**時や場所**、**大きさ**を表す言葉に注意して読みます。

秋になるころから…たまごをうみに、海から川へやってきます。

春になるころ、五センチメートルぐらいになった…海にむかって川を下りはじめます。

五センチメートルなどの数字にも、注目して読むんじゃよ。

3年 わすれられないおくりもの 📖上113~129

●あなぐまと動物たちとの心のふれあいを描いた**物語**です。

●それぞれの動物の、心の中に生き続けるあなぐまの思い出を読み取ります。

手をつないだもぐらの切り抜き方を教えてくれた。

スケートの仕方を初めて教えてくれた。

ネクタイの結び方を教えてくれた。

最初に料理を教えてくれた。

4年 ごんぎつね 📖下7~29

●人間(兵十)にいたずらの償いをする小ぎつね(ごん)の**物語**です。

●ごんの**気持ちの変化**を読み取ります。

・ちょっといたずらがしたくなる。
← ・いたずらを後悔する。
← ・いたずらの償いに鰯を投げ込み、栗や松茸を運ぶ。
← ・償いの気持ちを気づいてもらえない。
← ・火縄銃で撃たれて初めて、兵十に気持ちが通じる。

栗や松茸をくれていたのがごんであることに気づいた時の、兵十の気持ちも考えてみよう。

5年 ミニディベート──AIとのくらし 📖上116~121

●「**AI(人工知能)**」について、ミニディベートをして、自分の考えを広げます。

【ミニディベート】…役割を決め、対立する二つの立場から意見を述べ合う話し合い。

〈役割〉
- 利点の立場からの意見を述べる役
- 問題点の立場からの意見を述べる役
- それぞれの意見を聞いて考える役

事前にテーマについて調べて、意見の根拠となるデータや具体例を示しながら、わかりやすく話そう。意見を聞くときは、自分の考えと比べながら聞こうね。

6年 きつねの窓 📖下7~29

●指でこしらえた窓の中に、今は見ることのできないなつかしい情景が映し出される**ファンタジー**です。

●子ぎつねと「ぼく」の窓に映し出されたものを読み取ります。

子ぎつねの窓…

鉄砲で撃たれて命を奪われた、母ぎつねの姿。

「ぼく」の窓…

昔大好きだった少女。焼けてしまった「ぼく」の家。今はもういない母と妹の声。